

# 学校法人SBI大学

## 2020年度 事業報告書

### 1. 法人の概要

#### (1) 建学の精神と教育研究上の目的

SBI大学院大学は「新産業クリエイター」を標榜するSBIグループが全面支援をして、産業育成のみならず、人材育成にも本格的に取り組むことを目指して設立しました。

本学は、高い意欲と志を有する人々に広く門戸を開放し、志あるビジネスパーソンを対象に、日本及び世界の経済・社会に活力をもたらす『有為な人材』を育成することをその活動の主眼としています。

そして、「社会の求める『あるべき人物像』の育成を見据えて、理論に裏打ちされた実践的な学問である実学と共に、実務家としての資質に欠くことのできない倫理的価値観や人間力を涵養するための徳育も重視する。そして、これらの素養の修得を図る教育を通じ、グローバルな社会においてリーダーシップを発揮できるプロフェッショナルな人材を育成することで豊かな調和ある社会の実現に寄与する。」ことを教育理念に掲げています。

この建学の精神そして教育理念に基づき、SBI大学院大学の「教育研究上の目的」は、『経営管理に関する理論と実務を融合させた教育研究を通して、高度な専門的知識、的確な判断能力、対人対応力、自己管理能力及び倫理観を備え、グローバル社会で新たな事業を創出し、持続可能な発展を実現するためのリーダーシップを発揮できる高度専門職業人を養成する。』としております。

#### 三つのポリシー

##### <アドミッション・ポリシー（求める学生像）>

「教育研究上の目的」を踏まえ、次のような学生を求めています。

既に起業している社会人、及び新たな事業の創出を目指す社会人。

組織内で、新たな市場の開拓や新たな事業の創出を通じて、キャリアアップを目指す社会人。

グローバルな環境の中で、リーダーシップを備えた高度な職業人として活躍することを目指す社会人。

##### <カリキュラム・ポリシー（教育編成過程・実施の方針）>

「教育研究上の目的」の達成のため、次のような方針でカリキュラムを編成しています。

経営管理に必要な知識を体系的に学習できるように、「戦略・マーケティング」、「組織・人的資源」、「金融・財務」、「経営数理・問題解決」、「企業倫理・経営思想」、「グローバル・ビジネス」の科目群を設ける。各群には、必修科目を含むコア、応用、発展の3段階で有用な科目を配置し

て、学習者が知識・経験に応じて必要な科目を柔軟に選択できるようにする。また、学んだことを実際の現場で実践し、他の学習者との討議を通して理解を深め、習得を図ることで、高度専門職業人に求められるコンピテンシー(行動特性)を高められるようにする。

<ディプロマ・ポリシー (学位授与方針) >

2年以上在学し、かつ必修科目を含め修了に必要な単位以上を取得するとともに、以下の要件を満たす学生に対して経営管理修士(専門職)の学位を授与します。

経営管理の専門分野での学術水準の理論を修得、ビジネスや経営の問題解決に応用できること。  
高度専門職業人に求められる主要なコンピテンシー(行動特性)を高いレベルで有していること。  
※本ページに掲載している「教育研究上の目的」は本学学則上の「目的」を一部抜粋したものです。

(2) 学校法人の沿革

- 2007年12月 学校法人SBI大学 設立認可
- 2008年 4月 SBI大学院大学 設置
- 2016年 4月 学校法人SBI大学・SBI大学院大学の事務所及びキャンパスを東京都千代田区丸の内に移転
- 2016年10月 SBI大学院大学金融研究所設立
- 2021年 4月 学校法人SBI大学・SBI大学院大学の事務所及びキャンパスを東京都港区六本木に移転
- 2021年 4月 SBI大学院大学金融研究所 再編 (SBI金融経済研究所(株)に移管)

(3) 設置する学校・学部・学科等

- 2008年4月1日 SBI大学院大学 経営管理研究科 アントレプレナー専攻

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況

[1] 入学定員、収容定員、現員数 等 (2021年5月1日現在)

入学定員：60名、収容定員：120名、現員数：167名

(5) 役員概要

[1] 定員数、現員数、氏名等

(2021年5月1日現在)

定員数 理事：5名～7名（現員 5名） 監事：2名（現員2名）

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長	北尾 吉孝	非常勤	2021年 4月 1日 理事就任 2021年 4月 1日 理事長就任
副理事長	山崎 達雄	非常勤	2019年 9月28日 副理事長就任
常務理事	藤原 洋	非常勤	2021年 4月 1日 理事就任 2021年 4月 1日 常務理事就任
理事	中川 隆	非常勤	2019年 9月28日 理事就任
理事	高田 和弘	非常勤	2019年 9月28日 理事就任
監事	太田 孝昭	非常勤	2019年 9月28日 監事就任
監事	高橋 和彦	非常勤	2019年 9月28日 監事就任

1. 役員が任務を怠ったことによって生じた損害について、役員が職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がなく、その原因や職務執行状況などの事情を勘案して特に必要と認める場合には、寄付行為第19条に定める手続きにより、役員が賠償の責任を負う額の一部を免除することができます。

2. 役員を全員を被保険者とする私立学校法第44条の5に規定する役員賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。当該保険契約では、被保険者が本学の役員の地位に基づき行った行為（不作為を含みます。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や訴訟費用等が填補されることとなります。

(6) 評議員概要

[1] 定員数、現員数、氏名等

(2021年5月1日現在)

定員数 11名～15名（現員12名）

氏名	主な現職等
北尾 吉孝	SBIホールディングス株式会社 代表取締役社長
中川 隆	SBIホールディングス株式会社 代表取締役副社長
高田 和弘	SBI損害保険株式会社 取締役 執行役員
藤尾 秀昭	株式会社致知出版社 代表取締役
白神 克巳	SBIホールディングス株式会社 執行役員
太田 智彦	SBIマネープラザ株式会社 代表取締役執行役員社長
太田 紀子	学校法人SBI大学 事務局長
増田 満	学校法人SBI大学 事務局次長
宮子 智子	株式会社LM&C 代表取締役
沈 俊	チューリッヒ保険会社 スペシャリスト
坂本 一樹	大鵬薬品工業株式会社 博士（薬品）
小池 千春	株式会社JSOL 部長代理

(7) 教職員の概要

[1] 教職員数の内訳 等 (2021年5月1日現在)

専任教員：16名、兼任教員：29名、職員：16名

## 2. 事業の概要

### (1) 事業の概要

2019年12月、中華人民共和国湖北省武漢市において確認され、2020年1月30日、世界保健機関（WHO）により「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」を宣言され、3月11日にはパンデミック（世界的な大流行）の状態にあると表明された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、2021年5月現在においても未だ猛威を振るっています。係る状況下、感染症の基本的対策とも言える“人との接触を避ける”オンラインというツールが、あらゆる場面で利用され、その価値や効果が見直されてきました。

教育現場では休校等を余儀なくされる機関が多い中、開学以来オンラインによる学修を中心に行っている本学は、大きな影響を受けることなく運営がなされ、通信制大学院大学の優位性を証明する結果となりました。

本学では、正科・Pre-MBA・単科・企業研修・単科販売など、多様な分野において収益チャネルを確保することで、安定的な収入を得られるよう取り組んで参りました。正科生は定員を上回る水準で推移しており、さらに、オンライン学習への関心から、Pre-MBAや単科などの科目等履修生も前年を大きく上回る入学者数となっています。加えて、SBIグループの研修も安定的な受注となっています。また、授業を二次利用し単科販売する事業活動においても増加の傾向にあります。

結果、学生生徒等納付金収入と事業収入は増加しており、寄付金を従前の60,000千円から前年度同額の30,000千円に減額して運営した上で、基本金組入前の収支はプラスに転じています。

今後については、学生の増加に伴う教育の質の担保の観点から人件費の増加も見込まれるため、入学者の安定的確保と経費節減及び業務の効率化を徹底することで、収支バランスをとることが求められております。

なお、本学は、2つの認証評価機関（ABEST21：2018年3月、日本高等評価機構：2015年3月）よりそれぞれ適合の評価を受けており、2021年度は日本高等評価機構の受審を予定しています。

また、2019年度～2023年度に経営改善5ヵ年計画を策定しており、2ヵ年目を終了いたしました。

#### 経営改善5ヵ年計画

- 1) 寄付金の減額
- 2) 定員改定（増員）
- 3) カリキュラムの充実
- 4) 学生募集施策の強化
- 5) 学生の質の向上
- 6) 地域経済を担う次世代リーダーの育成
- 7) システム改修による業務の効率化
- 8) 学生満足度の向上
- 9) 組織運営体制の強化

前述の通り、COVID-19の発生とその感染の広まりに伴い、世界的な行動制限が敷かれ、不要不急の外出及び事業活動の自粛などが政府から要請された結果、オンライン学習が見直され、本学への関心も高まった一方、多くの人々が厳しい経済環境に置かれる状況が続いています。

まず、在学生に対しては国の行う修学支援新制度等の周知、長期履修制度の期間延長、修学相談など、細やかな修学支援を行うことで学修の継続を図って参りました。また、入学検討者に対しても同様の情報を提供すると共に、正科だけでなく、Pre-MBAや単科の受講など、各人にとって最適な学びの機会を提供すべく、引き続き丁寧な提案を行うよう心掛けて参ります。

## (2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

### 1) 寄付金の減額継続

2020年度も入学者数は定員を超過し、在籍者数は収容定員に到達しております。また各種企業研修も順調に受託を増やしました。これにより、60,000千円から30,000千円に減額したSBIグループからの寄付金を、2021年度も同額の30,000千円といたします。併せて継続的な経費節減を実行するとともに、Webプロモーションを強化した学生募集を行い、また収益事業を併行運営することで、財務体質の強化に努めております。

### 2) 定員改定（増員）

2022年度に入学定員を、現在の60名から70名に、収容定員を120名から140名へと改定する手続きを行い、2023年度より施行する予定です。併せてグループからの学納金の比率を下げ、より安定的で健全な財務体質を目指します。

### 3) カリキュラムの充実

世の中の変化に対応し、ビジネストrendを取り入れた実践的科目の充実を実現し、ビジネススクールとしてより充実したカリキュラムにしていきます。一方で人間学や歴史、経営哲学など、本学の特徴である経営者としての礎となる科目も引き続き充実させて参ります。

### 4) 学生募集施策の強化

雇用の不安や競争社会の激化において、本学での学びやMBA取得は多くのニーズがあります。また、COVID-19による行動制限が続き、オンライン学習へのニーズは継続すると思われれます。潜在的な入学希望者層へのアプローチを行うと共に、アドミッション・ポリシーを踏まえた学生の受入れを目指します。そのために、以下の3つの施策を重点課題とおきます。

[1]Webマーケティング施策の強化

[2]出願率の向上

[3]企業推薦の拡充

### 5) 学生の質の向上

前項の学生募集施策の強化で出願者を獲得すると共に、カリキュラム・ポリシーに沿った教育及び研究を実施することで、ディプロマ・ポリシーに即した人材の育成及び学生の質及び学力の向上を図ります。

### 6) 地域経済を担う次世代リーダーの育成

オンライン学習の強みを活かし、地方金融機関に勤務する優秀な人材を受け入れ、国策としての「地方創生」の実現に向け次世代リーダーの育成に努め、広く経済・社会に貢献し大学としてのプレゼンスを高めます。

7) システム改修による業務の効率化

各種奨学制度、長期履修制度などの新規制度導入、及び教員指導料の改定など、業務フローや管理面に直接的に影響のある変更が生じています。これらの変更に合わせてシステム改修を行うことで、オペレーションミスの低減及び事務の効率化を図り、定員増加による職員人件費の増加を抑制します。

また、前述の通り、COVID-19による行動制限が続く中、オンライン学習は参入障壁が低く他校（社）が追随することが十分考えられるため、より使いやすくまた学修効果の高いシステムの構築と運用が重要であると認識しています。

8) 学生満足度の向上

学生の授業アンケート調査結果及び、在学生や修了生へのインタビュー調査の結果からは、学生満足度は高いと判断されます。よい授業を受け、高度専門職業人として活躍できる力を習得すると共に、在学生や修了生との交流による人的環境も築ける場となってきています。各調査結果の分析、及び、継続的なカリキュラムの見直しや授業方法の改善、サポート体制の充実を図り、さらに学生満足度を高めます。

9) 組織運営体制の強化

「研究科委員会」の下に複数の小委員会を設け、専任教員及び事務局員は必ずいずれかの委員会に所属することで、教職員が一体となって改善や問題解決に取り組む体制を整えています。また、各委員会を横断する組織である「自己点検委員会」を中心に、内部質保証の継続に向けたPDCAサイクルを維持しています。加えて、教育課程連携協議会を通じて、外部有識者の意見を聴取し向上を図ります。

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘要
東京都千代田区	校舎敷地	249.9㎡	-	-	SBIウェルネスバンク(株)
	校舎	249.9㎡	-	-	より占有許諾（賃借）している
	建物一式	-	37,781千円	25,095千円	空調工事、照明設備、SBI大学院大学校舎テナント工事等

### 3. 財務の概要

#### (1) 2020年度決算の概要

2020年度決算について、資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表を掲載しておりますが、決算の概要を事業活動収支計算書にもとづき、以下の通りご説明します。

##### ① 教育活動収支について

収入の部では、入学者数が前年度と比較して増加したことにより入学金・教材費などは増加しましたが、上級管理職研修の収入減などにより学生生徒等納付金が257,270千円で、前年度対比1,754千円の微増となりました。また、付随事業収入として、SBI大学院大学金融研究所の会費収入13,187千円を計上しております。寄付金は、30,000千円になりました。

支出の部では、SBIグループからの出向受入れ社員の減少及び期末手当が無くなったことにより、職員人件費が減少したため、人件費が前年度対比5,001千円減額の155,777千円となりました。また、授業料減免を利用する学生の減少により奨学費支出が6,480千円減額、昨年のサーバー環境移行の終了に伴うシステム管理費4,754千円減少などによって教育研究経費は前年度対比13,464千円減額の110,760千円、管理経費は前年度対比7,336千円増加の55,301千円となり、教育活動収支差額は前年度対比10,675千円増加の△18,975千円となりました。

##### ② 教育活動外収支について

収入の部では、企業研修収入は前年度と微増の29,621千円となり、またその他受取利息も微増で217千円となりました。報酬委託手数料は3,855千円で、教育活動外収支差額は、25,983千円となりました。

以上により、基本金組入前の当年度収支差額は、7,035千円となり、前年度対比13,500千円の増額、予算対比7,502千円の増額となりました。

##### ③ 計算書類は別紙のとおりである。

資金収支計算書（別紙1）

事業活動収支計算書（別紙2）

貸借対照表（別紙3）

(別紙1)

## 資金収支計算書

2020年4月1日から

2021年3月31日まで

(単位：千円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	284,170	257,270	26,900
手数料収入	2,100	2,218	△118
寄付金収入	30,000	30,000	-
補助金収入	-	-	-
資産売却収入	-	50,009	△50,009
付随事業・収益事業収入	40,141	42,809	△2,667
受取利息・配当金収入	216	217	0
雑収入	-	188	△188
借入金等収入	-	-	-
前受金収入	67,000	108,210	△41,210
その他の収入	21,000	30,163	△9,163
資金収入調整勘定	△67,000	△93,083	26,083
前年度繰越支払資金	240,000	220,430	
収入の部合計	617,628	648,433	△30,805
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	168,065	155,777	12,288
教育研究経費支出	118,918	105,817	13,100
管理経費支出	59,848	58,408	1,440
借入金等利息支出	-	-	-
借入金等返済支出	-	-	-
施設関係支出	-	-	-
設備関係支出	10,400	10,038	361
資産運用支出	-	50,175	△50,175
その他の支出	47,210	66,976	△19,766
[予備費]	-		-
資金支出調整勘定	△26,200	△31,970	5,770
次年度繰越支払資金	239,385	233,209	6,175
支出の部合計	617,628	648,433	△30,805

(別紙2)

## 事業活動収支計算書

2020年4月1日から

2021年3月31日まで

(単位：千円)

教育活動収支	収入の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		学生生徒等納付金	284,170	257,270	26,900
		手数料	2,100	2,218	△118
		寄付金	30,000	30,000	-
		経常費等補助金	-	-	-
		付随事業収入	13,141	13,187	△45
		雑収入	-	188	△188
		教育活動収入計	329,411	302,863	26,547
	支出の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		人件費	168,065	155,777	12,288
教育研究経費		124,391	110,760	13,631	
管理経費		60,638	55,301	5,336	
徴収不能額等		-	-	-	
教育活動支出計	353,095	321,839	31,256		
教育活動収支差額			△23,684	△18,975	△4,708
教育活動外収支	収入の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		受取利息・配当金	216	217	0
		その他の教育活動外収入	27,000	29,621	△2,621
	教育活動外収入計	27,216	29,838	△2,622	
	支出の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		借入金等利息	-	-	-
		その他の教育活動外支出	4,000	3,855	144
教育活動外支出計	4,000	3,855	144		
教育活動外収支差額			23,216	25,983	△2,767
経常収支差額			△467	7,008	△7,475
特別収支	収入の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	-	25	△25
		その他の特別収入	-	1	△1
	特別収入計	-	26	△26	
	支出の部 事業活動	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	-	-	-
		その他の特別支出	-	-	-
特別支出計	-	-	-		
特別収支差額			-	26	△26
基本金組入前当年度収支差額			△467	7,035	△7,502

基本金組入額合計	△15,000	△7,992	△7,007
当年度収支差額	△15,467	△957	△14,510
前年度繰越収支差額	90,995	90,652	343
基本金取崩額	-	-	-
翌年度繰越収支差額	75,528	89,695	△14,167
(参考)			
事業活動収入計	356,628	332,729	23,898
事業活動支出計	357,095	325,694	31,401

(別紙3)

## 貸借対照表

2021年3月31日

(単位：千円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	185,770	131,256	54,514
有形固定資産	36,567	41,822	△5,255
建物	25,095	27,626	△2,531
教育研究用機器備品	410	2,774	△2,363
管理用機器備品	332	811	△478
図書	10,729	10,610	118
特定資産	-	-	-
その他の固定資産	149,203	89,433	59,769
コンテンツ	99,014	89,372	9,642
ソフトウェア	13	60	△47
有価証券	50,175	-	50,175
流動資産	243,127	276,728	△33,600
現金預金	233,209	220,430	12,779
未収入金	6,706	6,085	620
有価証券	-	49,975	△49,975
前払金	3,211	237	2,974
資産の部合計	428,898	407,984	20,914
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	-	-	-
流動負債	127,405	113,526	13,879
未払金	27,198	35,479	△8,280
前受金	99,529	77,696	21,832
預り金	677	349	327
負債の部合計	127,405	113,526	13,879
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	211,797	203,805	7,992
第1号基本金	184,797	178,805	5,992
第4号基本金	27,000	25,000	2,000
繰越収支差額	89,695	90,652	△957
翌年度繰越収支差額	89,695	90,652	△957
純資産の部合計	301,493	294,458	7,035
負債及び純資産の部合計	428,898	407,984	20,914

## (2) 経年比較

## ① 収支計算書

## ア) 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	本年度
学生生徒等納付金収入	194,514	245,456	272,186	255,516	257,270
手数料収入	820	1,590	1,450	1,590	2,218
寄付金収入	93,000	60,000	60,079	30,059	30,000
補助金収入	-	-	-	-	-
資産売却収入	-	-	-	-	50,009
付随事業・収益事業収入	26,258	41,463	34,700	43,528	42,809
受取利息・配当金収入	1	1	2	121	217
雑収入	105	92	492	188	188
借入金等収入	-	-	-	-	-
前受金収入	73,384	66,126	70,308	77,696	108,210
その他の収入	183,098	20,777	19,588	20,836	30,163
資金収入調整勘定	△225,169	△56,467	△67,047	△76,393	△93,083
前年度繰越支払資金	134,621	156,636	203,912	266,184	220,430
収入の部合計	480,635	535,677	595,671	619,328	648,433

支出の部	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	本年度
人件費支出	92,958	121,500	147,269	160,778	155,777
教育研究経費支出	109,565	133,389	104,631	118,608	105,817
管理経費支出	52,759	49,883	45,627	51,507	58,408
借入金等利息支出	753	-	-	-	-
借入金等返済支出	-	-	-	-	-
施設関係支出	-	-	952	-	-
設備関係支出	14,294	11,833	12,432	7,592	10,038
資産運用支出	-	-	-	49,975	50,175
その他の支出	261,837	40,824	42,773	50,655	66,976
資金支出調整勘定	△208,169	△26,665	△24,198	△40,219	△31,970
次年度繰越支出資金	156,636	203,912	266,184	220,430	233,209
支出の部合計	480,635	534,677	595,671	619,328	648,433

イ) 事業活動収支計算書

(単位：千円)

		科 目	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	本年度	
教育活動収支	事業活動収入	学生生徒等納付金	194,514	245,456	272,186	255,516	257,270	
		手数料	820	1,590	1,450	1,590	2,218	
		寄付金	93,000	60,000	60,079	30,059	30,000	
		經常費等補助金	-	-	-	-	-	
		付随事業収入	2,406	16,956	12,564	15,963	13,187	
		雑収入	108	93	492	188	188	
		教育活動収入計	290,849	324,095	346,772	303,317	302,863	
	事業活動支出	人件費	92,958	121,500	147,269	160,778	155,777	
		教育研究経費	118,193	140,109	111,241	124,224	110,760	
		管理経費	54,006	51,422	47,130	47,965	55,301	
		徴収不能額等	-	-	-	-	-	
		教育活動支出計	265,158	313,032	305,641	332,968	321,839	
			教育活動収支差額	25,690	11,063	41,130	△29,650	△18,975
	教育活動外収支	事業活動収入	受取利息・配当金	1	1	2	121	217
その他の教育活動外収入			23,851	24,507	22,136	27,565	29,621	
教育活動外収入計			23,853	24,508	22,138	27,686	29,838	
事業活動支出		借入金等利息	753	-	-	-	-	
		その他の教育活動外支出	-	-	-	4,546	3,855	
		教育活動外支出計	753	-	-	4,546	3,855	
		教育活動外収支差額	23,099	24,508	22,138	23,140	25,983	
		經常収支差額	48,790	35,571	63,268	△6,510	7,008	
特別収支	事業活動収入	資産売却差額	-	-	-	-	25	
		その他の特別収入	203	326	227	45	1	
		特別収入計	203	326	227	45	26	
	事業活動支出	資産処分差額	-	-	-	-	-	
		その他の特別支出	-	-	-	-	-	
		特別支出計	-	-	-	-	-	
		特別収支差額	203	326	227	45	26	
		基本金組入前当年度収支差額	48,994	35,898	63,496	△6,465	7,035	
		基本金組入額合計	△44,640	△14,799	△17,574	△8,612	△7,992	
		当年度収支差額	4,353	21,098	45,921	△15,078	△957	
		前年度繰越収支差額	33,357	38,710	59,809	105,731	90,652	

基本金取崩額	1,000	-	-	-	-
翌年度繰越収支差額	38,710	59,809	105,731	90,652	89,695
(参考)					
事業活動収入計	314,906	348,930	369,137	331,048	332,729
事業活動支出計	265,912	313,032	305,641	337,514	325,694

② 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	本年度
固定資産	120,838	124,739	130,239	131,256	185,770
流動資産	162,173	204,544	267,311	276,728	243,127
資産の部合計	283,012	329,284	397,550	407,984	428,898
固定負債	1,430	357	-	-	0
流動負債	80,051	91,498	96,626	113,526	127,405
負債の部合計	81,482	91,856	96,626	113,526	127,405
基本金	162,818	177,618	195,192	203,805	211,797
繰越収支差額	38,710	59,809	105,731	90,652	89,695
純資産の部合計	201,529	237,427	300,924	294,458	301,493
負債及び純資産の部合計	283,012	329,284	397,550	407,984	428,898

## (3) 主な財務比率比較

(単位：%)

比率名	算式	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	本年度
事業活動収 支差額比率	基本金組入前当 年度収支差額 事業活動収入計	15.6	10.3	17.2	△2.0	2.1
基本金組入 後収支比率	事業活動支出 事業活動収入計 -基本金組入額	79.4	93.7	86.9	104.7	100.3
学生生徒等 納付金比率	学生生徒納付金 經常収入	61.8	70.4	73.8	77.2	77.3
人件費比率	人件費 經常収入	29.5	34.9	39.9	48.6	46.8
教育研究経 費比率	教育研究経費 經常収入	37.6	40.2	30.2	37.5	33.3
管理経費比 率	管理経費 經常収入	17.2	14.8	12.8	14.5	16.6
流動比率	流動資産 流動負債	202.6	223.5	276.6	243.8	190.8
負債比率	総負債 純資産	40.4	38.7	32.1	38.6	42.3
純資産構成 比率	純資産 負債+純資産	71.2	72.1	75.7	72.2	70.3
基本金比率	基本金 基本金要組入額	98.2	98.7	98.8	99.3	99.0
教育活動収 支差額比率	教育活動 収支差額 教育活動 収入計	8.8	3.4	11.9	△9.8	△6.3

## (4) その他

## ① 有価証券の状況

(単位：千円)

区分	銘柄	数量	B/S価額	時価	計上科目	摘要
債券	第40回SBI債	50,000,000口	50,175	50,520	有価証券	
	計		50,175	50,520		

② 関連当事者等との取引等の状況 等

会社等の名称	資本金等	取引の内容	摘 要
SBIホールディングス株式会社	98,722,000 千円	出向社員の給与、グループ社員企業派遣授業、上級管理職研修及び新人研修等業務	出向社員給与の立替 34,030 千円、各種ライセンス利用料等立替 3,729 千円 グループ社員の企業派遣授業料 27,560 千円、 上級管理職研修授業料 10,550 千円、 新人研修等授業料 17,220 千円
株式会社SBI証券	48,323,132 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 7,500 千円 その他有価証券購入 50,175 千円
SBIインベストメント株式会社	50,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 3,400 千円
SBIインシュアランスグループ株式会社	8,375,000 千円	企業派遣授業	グループ社員の企業派遣授業料 5,080 千円
SBI損害保険株式会社	20,500,601 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 10,800 千円
SBIマネープラザ株式会社	100,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 6,300 千円
SBIリクイディティ・マーケット株式会社	1,000,000 千円	上級管理職研修及び金融研究所の会費収入	上級管理職研修授業料 2,700 千円 金融研究所の会費収入 5,483 千円
SBI生命保険株式会社	47,500,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 6,900 千円
SBIウェルネスバンク株式会社	100,000 千円	東京校舎の家賃、共益費	東京校舎の家賃、共益費 29,967 千円
SBIビジネス・イノベーター株式会社	100,000 千円	派遣社員の給与、出向社員の給与と立替 IT業務に係る全般の業務委託	派遣費用、出向社員給与 38,881 千円 その他 IT業務に係る業務委託費用 6,396 千円 授業コンテンツ制作業務 9,642 千円